



出雲郷小学校 学校だより

令和6年3月

ああ 出雲郷小は よいところ

文責：校長（野津）

## 3月15日、出雲郷小学校卒業式 ～79名が卒業しました！～

当日は天候に恵まれ、暖かい日差しの中で卒業式をおこなうことができました。体育館の広さの関係から、代表として4、5年生が式に参加しました。参加できない1年生から3年生は、卒業生が入退場する道に、一人一人が育てた花の鉢を並べました（まさに花道でした）。前高尾校長先生からは、「卒業証書授与式」と書かれた横看板を寄贈していただきました。旧職員、地域の皆様からも多数祝電祝詞をいただきました。卒業生に関わる全ての皆様の祝福の中、卒業生79名は出雲郷小学校を巣立っていきました。

厳しい冬の寒さも和らぎ、木々のつぼみも膨らみ始める季節となりました。

コロナウイルス感染症が5類に移行し、こうして、来賓の皆様、保護者の皆様、4年生、5年生の在校生が参加し、出雲郷小学校の卒業式を挙行できますことを、心から嬉しく思います。

さて、79名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。証書を受け取るみなさんの表情は、凛々しく、清々しいものがありました。今、みなさんは出雲郷小学校の学校生活を終えた充実感と喜びを感じていることでしょう。

振り返ってみると、みなさんがこの出雲郷小学校に入学したのは平成30年4月でした。大谷翔平選手が大リーグエンジェルスに入団した年でした。大谷選手の活躍とともにあったこの6年間ともいえそうです。

2年生の3学期ごろからコロナウイルス感染症の流行がはじまり、3年生、4年生、5年生の時は、マスクの着用と換気、人との距離を意識する生活が続きました。

6年生になると、徐々に人との距離が縮まり、さまざまな行事のリーダーとして活躍しました。あだかえっ子運動会やあだかえっ子発表会での、エネルギッシュなパフォーマンスは、さすが六年生と言えるものでした。委員会活動や集団登校など、みなさんが様々な活動において示してくれた姿は、まさに出雲郷小学校のリーダーでした。

私の一番の思い出は、やはり皆さんと一緒にいった修学旅行です。宮島やみろくの里も楽しかったですが、バスの中でのレクレーションや食事の前の振り返りの時間に、一気に盛り上がるみなさんのパワーに、無限の可能性を感じました。

また、2学期の終業式でお話した修学旅行のエピソードのように、みなさんには、相手をよい気持ちにさせる言葉を、自然と口にできる素晴らしさがあると感じました。

そんな、エネルギッシュで無限の可能性を秘めているみなさんを見ていると、「鉄は熱いうちに打て」という言葉が頭に浮かびます。この言葉には、「柔軟性と伸びしろがある若いうちに鍛える」「タイミングを逃さない」という二つの意味があります。

例えば、中学校での学習はみなさんの考える力を大いに刺激してくれることでしょう。部活動は、みなさんの心と体の成長のバランスを図ってくれるでしょう。乗り越えなくてはならない場面もきっとあるでしょう。「鉄は熱いうちに打て」、今が頑張り時、自分を鍛える時と、自らを奮い立たせ、充実した中学校生活を送ってください。

そして、もし、やってみたい！挑戦したい！ことができれば、その熱い思いを大事にし、思い切ってやってみたらどうでしょうか。「鉄は熱いうちに打て」、まずはやってみる。それがタイミングを逃さないことにつながると思います。

みなさんの前途は洋々と広がっています。自分の可能性を自分で広げる、将来への選択肢を自分で増やしていく、充実した中学校生活となるよう願っています。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、おめでとうございます。卒業証書を受け取るお子様の姿を見ながら、この六年間の思い出が走馬灯のように思い出され感慨もひとしおのことと思います。この六年間、お子様を、学校を、しっかり支えていただき本当にありがとうございました。これからのお子様のますますのご活躍を祈っております。

最後に、みなさんはこの6年間、多い人で約1200日学校に登校してきました。この日々を支えてくれたのはだれでしょうか。感謝の気持ちは言葉に表さないと伝わらないことが多いです。帰るとき、帰った時に、お世話になった先生、お家の方に、「これまでありがとう」という気持ちを直接言葉で伝えてほしいと思います。

さあ、旅立ちのときです。150周年を迎えた歴史ある出雲郷小学校の卒業生としての誇りを胸に、これからもエネルギッシュに進んでください。

みなさんの今後の活躍を祈り、私からはなむけの言葉とします。

校長式辞より

3月22日(金)修了式をもって、令和5年度の出雲郷小学校が終了しました。今年度も、たくさんの皆様に支えていただき、大きな事故等もなく、無事終えることができました。関係の皆様に深く感謝申し上げます。

振り返ってみると、5月のコロナウイルス感染症5類移行後、子どもたちの体と心の距離が縮まり、教育活動に幅を持たせることができました。あだかえっ子運動会や150周年記念を兼ねたあだかえっ子発表会では、制限を設けることなく多くの皆様に来校いただくこともできました。

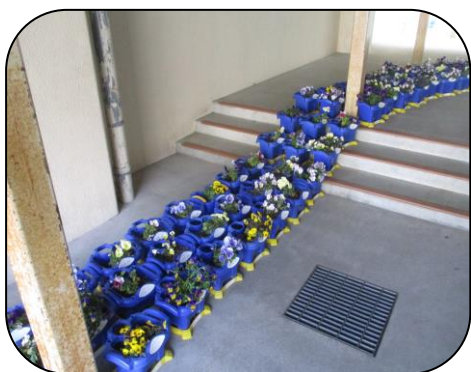
2学期後半、思いもよらないインフルエンザの流行による学級閉鎖もありました。3学期には、大雪による臨時休校もありました。しばらく雪が残りましたが、保護者の皆様、地域の皆様の除雪により、安全に登校できました。

子どもたちの姿でいつも感心していたのは、しっかり歌が歌えるということでした。毎朝、学級からは、今月の歌の歌声が校舎に響きました。式の時、全校で歌う校歌は体育館に響きました。

3学期通知表の総合所見欄には、「努力を重ね」「こつこつと」「粘り強く」「繰り返し練習し」などの言葉が多くみられました。授業はもちろんのこと、朝の歌、朝の読書、スピーチ活動、リフレッシュ体操など、毎日繰り返すことで、子どもたちは着実に力をつけてきたと感じています。

「継続は力なり」・・・次年度も地道に日々の教育活動を大切にしていきたいと思います。

## 卒業式の様子



3年以下の花で飾られた入退場の花道



校長より卒業証書を受け取る



堂々とした卒業生の姿



心を込めて歌う4年生と5年生



別れを惜しむ卒業生と保護者



ベランダから見送る4年生

4月8日から令和6年度が始まります。10日からは新1年生も集団登校します。安全に登校できますよう、引き続きよろしくお願ひいたします。

なお、新1年生は76名、全校469名で令和6年度スタートをする予定です。

### 4月の主な行事

- 4月 8日 (月) 着任式、始業式
- 4月 9日 (火) 入学式
- 4月10日 (水) 地区児童会
- 4月11日 (木) 2年生以上給食開始
- 4月15日 (月) 1年生給食開始
- 4月18日 (木) 全国学力調査(6年)
- 4月23日 (火) ~26(金) 個人面談
- 5月10日 (金) 授業公開日、PTA総会